

令和4年度 新川みどり野高校 年間指導計画(シラバス)

学科	教科	科目(講座名)	対象学年	単位数	教科書	使用教材
普通科・福祉教養科	福祉	社会福祉基礎	1年	2	社会福祉基礎(実教出版)	社会福祉基礎学習ノート(実教出版) コミュニケーション技術と老化、認知症・障害の理解(日本医療企画)
学習の到達目標					・社会福祉の基本的な見方や考える力を身に付けることができる。 ・社会構造の変容やライフスタイルの変化が社会福祉の進展にどのような影響を及ぼしているかを考えられる。 ・社会福祉に関する諸課題を主体的に解決し、社会福祉の向上を図る能力と態度を身に付けられる。	
学期	月	単元	学習内容		到達度目標(学習のねらい)	
前期	4月	第1編 社会福祉の理念と意義	第1章 生活と福祉		・少子高齢化と人口減少の中での社会福祉が担う役割について考察できる。 ・都市と地方の格差、地域社会の変化を理解し、育児・介護に対する社会的支援のあり方について考察できる。 ・国民の疾病構造の変化や保健医療施策について理解し、今後の国民の健康づくりのあり方を考察できる。 ・ライフサイクルの変化、多様化について理解できる。 ・日本国憲法の意義について理解し、これからの方の福祉国家・福祉社会の形成に向けて及ぼす影響を考察できる。 ・社会福祉を支える諸原理を理解し、利用者本位の支援のあり方を考察できる。	
	5月	第1編 社会福祉の理念と意義 第2編 社会福祉の歴史と次代の展望	第3章 人間の尊厳と新たな福祉社会の創造		・社会福祉の形成には、共生社会づくりが必要であることを理解し、行政やボランティア活動が果たすべき役割を考察できる。	
	6月	第2編 社会福祉の歴史と次代の展望	第1章 諸外国における社会福祉 ・社会福祉の歴史 ・イギリスにおける社会福祉の発展 ・アメリカにおける社会福祉の発展 ・北欧の社会福祉 ・ヨーロッパ大陸諸国の社会保障 ・アジアの少子高齢化と社会福祉の課題		・救貧から福祉までの歴史的変遷を理解し、担ってきた意義を考察できる。 ・ソーシャルワーカーの発展や社会保障法について理解し、担った意義を考察できる。 ・北欧諸国の福祉国家成立までの歩みについて理解できる。 ・社会保険制度の誕生等がわが国に及ぼした影響について考察できる。	
	7月	第3編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	第2章 日本における社会福祉 ・近代社会福祉の黎明期 ・社会事業の成立と癡展 ・最初原生事業による福祉対策 ・最初対策としての社会福祉の構築 ・高度経済成長期と社会保障・社会福祉の拡充 ・新世紀に向けた福祉改革と介護保険制度の導入 ・子ども・家庭支援のさらなる充実をめざして ・障害者福祉のさらなる充実をめざして ・次代に向けた新たな社会福祉の挑戦		・近代社会福祉における先駆者たちの取り組みが理解でき、それぞれが担った意義について考察できる。 ・地域福祉の取り組みが理解でき、現代にどのような影響を及ぼしているか考察できる。 ・福祉三法体制の成立過程を理解し、どのような方向付けが行われたのか考察できる。 ・社会福祉六法体制の成立過程、ゴールドプランの策定などについて理解し、今後の目標すべき社会福祉制度利用について考察できる。	
	9月		第3章 脳障害者		・社会保障制度の意義、役割、範囲を理解し、社会保障給付の内訳に関する推移について考察できる。 ・地域社会の中で求められる社会福祉のあり方について考察できる。 ・わが国の行政体制に関して理解し、国民生活や地域社会にどう関わっているか考察できる。 ・児童相談所による子どもに対する支援体制について理解でき、課題にどう対処していくべきか考察できる。 ・児童相談所に関する市町村と児童相談所における役割が理解でき、課題にどう対処していくべきか考察できる。 ・子どもの貧困等実態を理解し、今後の対応について考察できる。	
	10月	第3編 生活を支える社会福祉・社会保障制度	第3章 脳障害者 ・脳障害者福祉とは ・脳障害者の社会モデルとICF ・脳障害者の現状と生活のしづらさ ・脳障害者福祉の理念 ・脳障害者福祉を支える法制度 ・身体障害者の現状と支援 ・知的障害者の現状と支援 ・精神障害者の現状と支援 ・児童障害者の現状と支援 ・障害者総合支援法の現状と課題 ・障害者福祉の今後のあり方		・ノーマライゼーション思想や自立生活運動を理解し、障害者福祉の意義について考察できる。 ・身体障害者の日常生活や社会生活中で直面する課題について考察できる。 ・障害者総合支援法が定める目的、障害者福祉サービスの体系や利用の手続きについて理解できる。 ・知的障害者の現状を理解し、今後のサービス提供の望ましいあり方を考察できる。 ・発達障害者に対する支援体制が理解できる。 ・精神障害者への社会参加の実現に向けた課題について考察できる。	
	11月		第4章 高齢者福祉と介護保険制度 ・日本が直面する人口構造の高齢化 ・高齢者の生きがいと健康づくりに向けて ・介護保険制度の誕生 ・介護保険制度の見直し ・高齢者の在宅サービス(福祉系、医療系) ・地域密着型サービス ・介護保険施設 ・老人福祉施設と高齢者向け住宅 ・認知症ケアの充実に向けた ・高齢者福祉の将来 第5章 生活支援のための公的扶助 ・生活保護制度とは ・生活保護の種類と基準 ・生活保護の実施体制と近年の動向 ・生活困窮者自立支援法と生活福祉資金貸付制度		・少子高齢社会について理解し、わが国が抱える問題、方向性が考察できる。 ・高齢者の健康保持に向けた施策について理解できる。 ・介護保険制度の概要が理解できる。 ・介護保険制度改正の趣旨が理解でき、課題が考察できる。 ・介護保険施設、老人福祉施設について理解でき、望ましいケアのあり方を考察できる。 ・様々な社会資源について理解できる。 ・地域密着型サービスのあり方を考察できる。 ・生活保護制度が理解でき、その意義を考察できる。 ・生活保護の動向について考察できる。 ・生活困窮している人の現状が理解でき、自立支援のあり方を考察できる。	
	12月	第4編 人間関係とコミュニケーション	第6章 国民の生活を支える社会保険制度 ・日本の社会保険制度 ・医療保険制度 ・後期高齢者医療制度 ・公的年金制度の体系 ・公的年金の給付 ・雇用保険と労災保険		・社会保険制度の概要が理解でき、その意義を考察できる。 ・医療保険制度の概要が理解でき、その意義を考察できる。 ・高齢者医療制度や医療提供体制の仕組みが理解できる。 ・公的年金制度の体系、公的年金の給付について理解できる。 ・雇用保険、失業等への対応、制度がもつ意義を考察できる。	
後期	1月	第5編 地域福祉の進展と多様な社会的支援制度	第1章 多様な社会的支援制度 ・医療提供体制のしくみ ・特別支援教育の制度 ・特別支援教育の実際 ・司法と福祉の連携 ・権利擁護と成年後見制度 第2章 地域福祉の進展と地域の将来 ・つながりの再構築と社会福祉の役割 ・地域社会とボランティア ・非営利組織の活動 ・福祉のまちづくりと地域社会 ・新時代に向けた社会福祉		・地域医療、特別支援教育について理解できる。 ・雇用形態の変化について理解でき、雇用支援や若者への自立支援のあり方を考察できる。 ・ハイブリッド、ユニバーサルデザインの視点を重視した新しい住宅・居住サポートのあり方を考察できる。 ・司法と福祉の連携のあり方にについて考察できる。 ・相互通扶から社会連帯を基本とした新しい地域社会づくりのあり方を考察できる。 ・新たな時代に向け社会福祉をどのように構築していくか考察できる。	
	2月					